

感染の不安を感じながら  
働いている



# 中小企業の 皆さんへ 「安心」のお届け

～社会貢献によるコロナ助け合い保険の無償提供～

「コロナ禍により感染の不安が続く中、中小企業の皆さんに  
少しでも安心を提供したい」

大同生命が基金を拠出し、justInCaseの「コロナ助け合い保険」<sup>※1</sup>  
を中小企業の皆さんに無償提供いたします。

## 1泊の入院でも 給付金5万円

ケガまたは病気により1泊2日以上入院  
したときに給付金をお支払いします。  
新型コロナウイルス感染症により自宅や臨時  
施設等で医師の治療を受けた際も対象です。

## 月々の保険料は 12ヶ月相当分無料<sup>※2</sup>

大同生命の基金拠出により、加入月  
を含めた12ヶ月は無償でご提供させ  
ていただきます。加入にあたっては  
クレジットカードの登録が必要です。

※1 シンプル医療ほけん(正式名称:総合医療保険)

※2 保障の無償提供は、ご加入月を1ヶ月目として12ヶ月目の月末で終了いたします。無償提供終了時にご契約を  
継続する / しないをご選択いただけます。継続される場合には、保険料はクレジットカードからのお引き落とし  
となります。(例えば、2020年11月20日にご加入いただいた場合、2020年11月20日から2021年10月31日  
までが保障の無償提供期間となります。)



お申し込み・  
お問い合わせはコチラ



＜提供対象＞ 従業員50人未満の企業(または個人事業)の役員(含む代表者、個人事業主)・従業員  
※大同生命の保険契約の有無は問いません。

※大同生命からは商品に関するご説明は致しかねますので、予めご了承ください。

※加入には一定の告知が必要です。





当社は1970年代から約半世紀にわたり中小企業市場に特化した独自のビジネスモデルを構築し、中小企業の皆さまと共に歩んでまいりました。今般の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業に甚大な影響を受けておられる中小企業もたくさんいらっしゃいます。心よりお見舞い申しあげるとともに、一刻も早い事態の収束を願っているところでございます。

## 中小企業の皆さまに 少しでも安心を お届けしたい。

大同生命保険株式会社  
代表取締役社長 工藤 稔

しかしながら、その感染状況を見ると、日々の変動はあるものの依然として終息の目処がたたない状況が続いています。事業の特性や取引先の事情により在宅ワークの導入が難しい等の理由から、今後も中小企業にお勤めの多くの方々がコロナ感染の不安を抱えながら勤務されることに心を痛めています。

このような状況の中で、私たち大同生命が中小企業の皆さまのために少しでもお役に立てるのではないかと考え、この度、justInCase社と協働で「コロナ助け合い保険」を無償でお届けすることにいたしました。この取り組みが、コロナ禍で日々奮闘される中小企業の皆さまの安心につながり、ひいてはコロナ禍からの日本経済復活の一助になることを切に願っております。

「我々にいま、できることはないだろうか?」

2020年4月、緊急事態宣言が間もなく発令されるであろう時に、社員全員一致でこの挑戦を決意しました。「不安を抱える全ての人々に向けた保険を贈る」。そのためには当社のリソースを全てこの保険に投じ、1ヶ月で開発・提供できるまでに至りました。

また、本保険の収益から必要経費を引いた全額を医療機関に寄付することで、社会のために戦ってくださっている方々にエールを贈ります。保険を通して「助け合いの見える化」を推進する当社ができることを形にしました。

そしてこの度、不安を抱える方に少しでも多くこの保険を届けられるよう、大同生命様のお力を借りし、中小企業の皆さまに無償でご提供できることになりました。

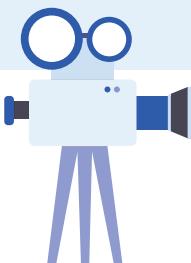
この取り組みを通じて、少しでも多くの方々の安心と、一日も早い経済の復活に、微力ながら寄与したいと願っています。



## 危機に立ち向かう社会 を応援したい。

株式会社 justInCase  
代表取締役 畑 加寿也

## 「コロナ助け合い保険」は メディアにも多数掲載されています！



日本経済新聞

ITmedia

週刊アスキー

サンデー毎日

Asagei Biz

FNNプライムオンライン

保険毎日新聞

朝日新聞デジタル

ファイナンシャルフィールド

LEE

マネーポストWEB

ママリ

INSURANCE JOURNAL

